

3. 商工・労働

	タイトル	意見等
1	徳島＝ソウル仁川線の国際定期便について	○ 後藤田正純徳島県知事は在大韓民国 日本国大使館特命全権大使を通じて、徳島県にサムスングループ及びLGグループの有機ELパネル装置製造生産工場の企業立地をしなければならない。併せて、徳島県にサムスングループの会社経営幹部及びLGグループの会社経営幹部をビジネスで招聘しなければならない。
2	徳島バッテリーバレー構想について	○ 徳島バッテリーバレー構想における次世代バッテリー蓄電池の研究技術開発は、量子コンピュータの実用化が基礎になる 土台になる。 ※ 令和12年頃に初期の量子コンピュータが登場の予定 ※ ペロブスカイト太陽電池、人工光合成など
3	保健医療立県 とくしま	○ 後藤田正純徳島県知事は、健康科学産業・医療工学産業の産業振興をしなければならない。
4	令和7年5月16日の知事定例記者会見	○ 後藤田正純徳島県知事は徳島県において、軍事防衛産業の産業振興を計らなければならない。 ※ LD光半導体レーザーダイオード光線の実用化の推進
5	蓄電池関連企業の企業誘致について	○ 後藤田正純徳島県知事は、徳島県に国内外から蓄電池関連企業の企業誘致をしなければならない。そして、徳島県を「世界の蓄電池関連企業の工場」並びに「世界の蓄電池関連企業の集積地」にしなければならない。 ※ ステラ(アメリカ)、クラリオス(アメリカ)、三菱電機及び三菱マテリアル、豊田合成、デンソー、ニチコン、シヤープ、京セラ、オムロン、伊藤忠、長洲産業、ソニー、日立製作所、東芝、旭化成、東レ、村田製作所、GSユアサなど